

『扉をひらく哲学』

中島 隆博／編著

岩波書店 YA104ト

人の意見に影響されない方法、親との関係、勉強する意味、
本当の自分の見つけ方…。11人の古典研究者が、様々な
悩み・疑問に、古今東西の書物をひもときながら回答する。

10代にお勧めの古典作品も紹介する。

(TOOL-i 出典)

『鳥』

小手鞠 るい／作

小学館 YA913コ

アメリカ東海岸で暮らす、小鳥が大好きな
中2の千歌。野鳥の研究や動物の保護活動に
努めている施設、サンクチュアリで
ボランティアをすることになり…。
環境を大事にするとはどういうことなのかを
考えるきっかけになる物語。

(TOOL-i 出典)

『私の職場はサバンナです!』

太田 ゆか／著

河出書房新社 YA482オ

肉食動物の想像を超えたサバイバル、
サバンナを支える縁の下の力持ち…。
南アフリカ政府公認の日本人女性サファリガイドが、
サバンナの動物たちの生態や、環境保護の最前線、
人と自然が共生するために大切なことを伝える。

(TOOL-i 出典)

『ノクツドウライオウ』

佐藤 まどか／著

あすなろ書房 YA913サ

突然、家業の5代目候補だった兄が消えた。
シューズデザイナーを夢んでいた夏希は、靴職人
として100年続く老舗靴店を継ぐべきか悩む。
そんな中、祖父が作る靴を履いた人たちにおきた
魔法のような変化を目の当たりにして…。

(TOOL-i 出典)

『虹色のパズル』

天川 栄人／作

文研出版 YA913テ

“普通”であろうと感情や個性を押し殺して
辛い日々を過ごす中学生の琴子。夏休みに一緒に
暮らすことになった叔父圭一郎は、ゲイであるの
を隠さない自由奔放なドラッグクイーンだった!

2人の虹色で多様性に満ちた物語。

(TOOL-i 出典)

